



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年7月28日
上場取引所 東

上場会社名 伊藤忠食品株式会社
コード番号 2692 URL <https://www.itochu-shokuhin.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 岡本 均
問合せ先責任者 (役職名) 経財本部本部長 (氏名) 濱田 英樹 TEL 03-5411-8597
四半期報告書提出予定日 2022年8月10日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	155,484	3.5	1,365	23.3	1,888	14.5	1,331	12.2
2022年3月期第1四半期	150,258	—	1,106	—	1,648	—	1,187	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 725百万円 (△24.7%) 2022年3月期第1四半期 962百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	104.92	—
2022年3月期第1四半期	93.54	—

(注) 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年3月期第1四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	253,426	95,454	37.7
2022年3月期	236,668	95,249	40.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 95,435百万円 2022年3月期 95,219百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	40.00	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	320,000	4.1	2,700	2.3	3,350	0.2	2,350	0.1	185.23
通期	630,000	2.8	6,100	3.6	7,300	0.4	4,700	8.9	370.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	12,720,000株	2022年3月期	12,720,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	32,847株	2022年3月期	32,847株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	12,687,153株	2022年3月期1Q	12,687,223株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染者数は減少傾向で推移し、個人消費において回復の兆しが見られたものの、未だ沈静化していないウクライナ危機、また、急激な円安や原材料高騰の影響は、当面続くものと予想されます。

食品流通業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による巣ごもり需要が減少する中、外食・業務用業界では回復が見られ、前年・前々年から大きく改善しております。一方、経営環境全般としては、商品価格の値上げ、コスト増、節約志向の高まり等、厳しさを増しており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは引き続き食品流通の中核を担う卸売業として、感染拡大防止策と安全配慮策を講じながら食品の安定供給維持に努め、エッセンシャルワーカーとしての責務を果たすとともに、最終年度である中期経営計画「Transform2022」で掲げている各重点施策を着実に推し進めてまいりました。具体的には、「DELISH KITCHEN」等のレシピ動画サイトを運営する(株)エプリーと連携した店頭サイネージの設置拡大や消費者目線での新しい売場提案、(株)テクニカントとの共同冷凍食品ブランド「凍眠市場」の販路拡大などに取り組んでおります。また、DX認定事業者にて認定され、デジタル技術の活用も推進しております。これらの新たな付加価値の提供を通じた消費者起点での営業活動の強化を今後も加速してまいります。

加えて、社会課題解決への取り組みとして、2030年までのマテリアリティ長期目標を策定いたしました。ダイバーシティの推進やガバナンスの強化、製配販で連携した物流効率化、温室効果ガスの排出削減への貢献など、マテリアリティに対する全社的な取り組みを推進し、SDGsの達成を目指した取り組みの深化を図ってまいります。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、緊急事態宣言及びまん延防止法等重点措置が実施されていた前年の巣ごもり需要反動によるGMS・SM向け取引の売上減少がありましたが、外食・業務用向け取引等が増加したことにより、前年同期比3.5% (5,226百万円) 増加の155,484百万円となりました。

利益面では取引拡大及び業務用食材の採算改善効果により、営業利益は前年同期比23.3% (258百万円) 増加の1,365百万円、経常利益は前年同期比14.5% (240百万円) 増加の1,888百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比12.2% (144百万円) 増加の1,331百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は253,426百万円となり、前連結会計年度末に比べ16,758百万円の増加となりました。これは、中元シーズンによるギフト取引、またビール、飲料の夏季需要等により売上債権が12,436百万円増加、商品及び製品が4,985百万円増加、未収入金が4,115百万円増加したこと等によるものであります。

負債は157,972百万円となり、前連結会計年度末に比べ16,554百万円の増加となりました。これは、売上債権と同様の理由により仕入債務が17,965百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は95,454百万円となり、前連結会計年度末に比べ205百万円の増加となりました。これは、その他有価証券評価差額金が598百万円減少したものの、利益剰余金が823百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において2022年4月28日に公表した2023年3月期第2四半期(累計)及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,267	1,858
受取手形及び売掛金	85,398	97,834
商品及び製品	14,419	19,405
未収入金	23,000	27,115
グループ預け金	49,400	45,100
その他	379	568
貸倒引当金	△292	△299
流動資産合計	173,571	191,580
固定資産		
有形固定資産	17,518	17,149
無形固定資産	1,843	2,196
投資その他の資産		
投資有価証券	31,445	30,528
関係会社出資金	385	385
長期貸付金	1,371	1,366
繰延税金資産	149	129
退職給付に係る資産	1,598	1,616
差入保証金	8,394	8,100
その他	415	398
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	43,735	42,501
固定資産合計	63,096	61,846
資産合計	236,668	253,426
負債の部		
流動負債		
買掛金	117,171	135,136
リース債務	759	749
未払法人税等	1,262	130
賞与引当金	1,349	485
役員賞与引当金	82	12
その他	10,259	11,078
流動負債合計	130,881	147,591
固定負債		
リース債務	5,024	4,840
繰延税金負債	2,965	3,013
設備休止損失引当金	4	4
資産除去債務	1,199	1,200
退職給付に係る負債	357	345
その他	989	980
固定負債合計	10,537	10,381
負債合計	141,418	157,972

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,923	4,923
資本剰余金	7,165	7,165
利益剰余金	73,484	74,307
自己株式	△113	△113
株主資本合計	85,459	86,282
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,786	9,188
退職給付に係る調整累計額	△25	△34
その他の包括利益累計額合計	9,760	9,153
非支配株主持分	31	19
純資産合計	95,249	95,454
負債純資産合計	236,668	253,426

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	150,258	155,484
売上原価	142,140	147,005
売上総利益	8,118	8,479
販売費及び一般管理費	7,011	7,114
営業利益	1,106	1,365
営業外収益		
受取利息	40	33
受取配当金	414	390
不動産賃貸料	79	70
持分法による投資利益	28	22
その他	54	70
営業外収益合計	615	585
営業外費用		
支払利息	29	29
不動産賃貸費用	37	25
その他	7	8
営業外費用合計	73	62
経常利益	1,648	1,888
税金等調整前四半期純利益	1,648	1,888
法人税、住民税及び事業税	178	212
法人税等調整額	283	345
法人税等合計	461	556
四半期純利益	1,187	1,331
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,187	1,331

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	1,187	1,331
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△210	△603
退職給付に係る調整額	△9	△9
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	5
その他の包括利益合計	△225	△607
四半期包括利益	962	725
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	961	724
非支配株主に係る四半期包括利益	1	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)及び

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

当社及び連結子会社の報告セグメントは、食料品卸売業のみであり、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

3. 補足情報

販売の状況

①商品分類別売上高

商品分類	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
ビール	34,883	23.2	38,188	24.6	3,305	9.5
和洋酒	25,362	16.9	25,165	16.2	△198	△0.8
調味料・缶詰	23,903	15.9	24,474	15.7	571	2.4
嗜好品・飲料	37,371	24.9	38,610	24.8	1,239	3.3
麺・乾物	10,367	6.9	10,614	6.8	247	2.4
冷凍・チルド	5,771	3.8	5,889	3.8	118	2.0
ギフト	6,935	4.6	6,722	4.3	△213	△3.1
その他	5,666	3.8	5,822	3.8	156	2.8
合計	150,258	100.0	155,484	100.0	5,226	3.5

②業態別売上高

業態	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
卸売業	7,479	5.0	8,485	5.4	1,006	13.4
百貨店	3,715	2.5	3,853	2.5	138	3.7
GMS・SM	83,531	55.6	83,408	53.6	△124	△0.1
CVS	17,519	11.6	18,035	11.6	516	2.9
ドラッグストア	15,281	10.2	16,122	10.4	841	5.5
その他小売業	15,791	10.5	18,633	12.0	2,842	18.0
その他	6,942	4.6	6,949	4.5	7	0.1
合計	150,258	100.0	155,484	100.0	5,226	3.5

(注) 1 GMSはゼネラル・マーチャндаイズ・ストアであります。

2 SMはスーパーマーケットであります。

3 CVSはコンビニエンスストアであります。